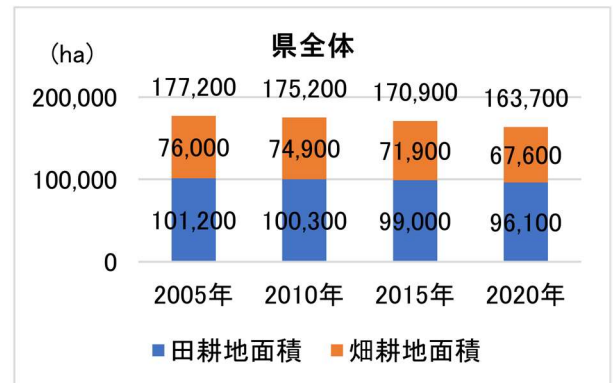
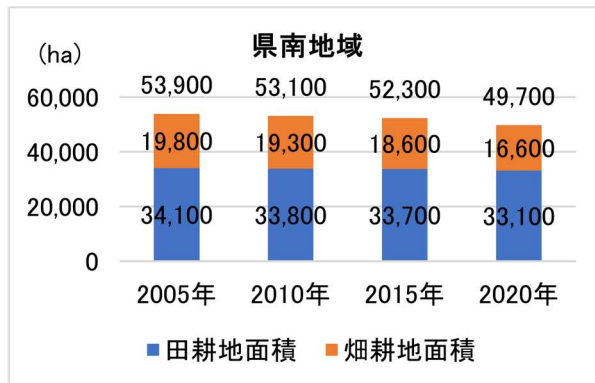


県南地域の農業概況について

1 農地概況

(1) 耕地面積

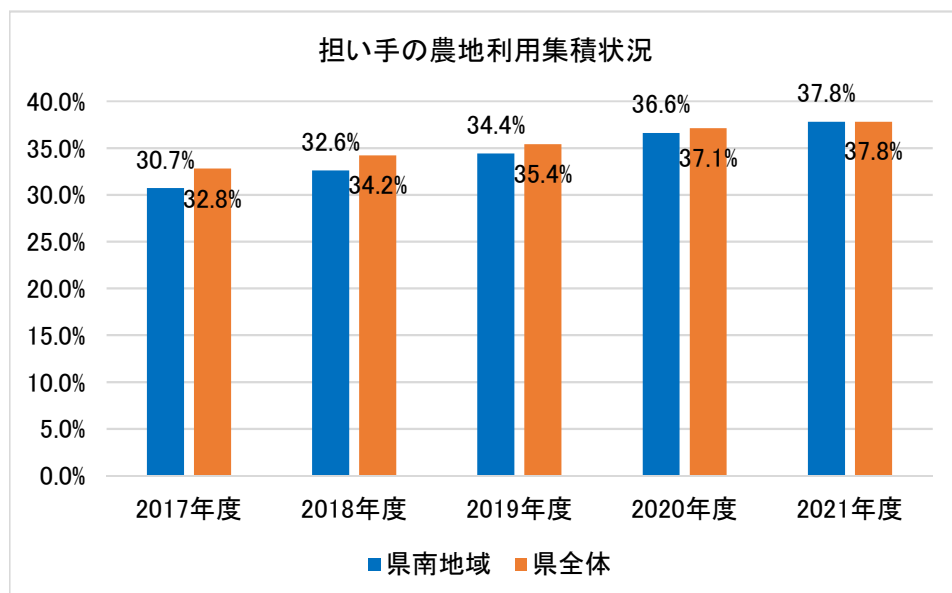
県南地域の耕地面積（田、畑）は、49,700ha（2020年）で、田が67%を占めている。10年前に比べて、3,400ha減少しており、田の減少率（△2%）に比べて、畑の減少率（△11%）が大きくなっている。



出典：耕地及び作付面積統計

(2) 農地集積率

県南地域の農地集積率は、県全体と同値の37.8%（2021年）である。4年前と比べて7.1ポイント増加しており、担い手への農地集積が進んでいる。



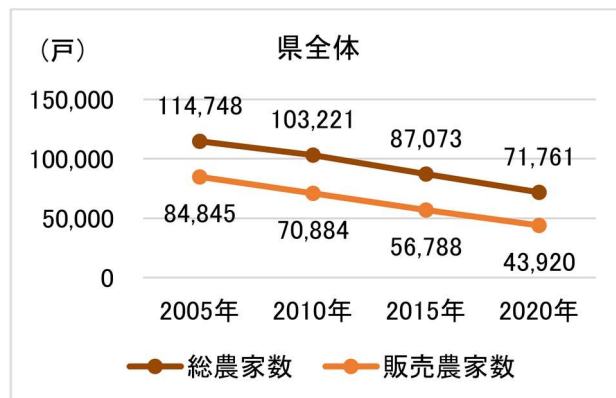
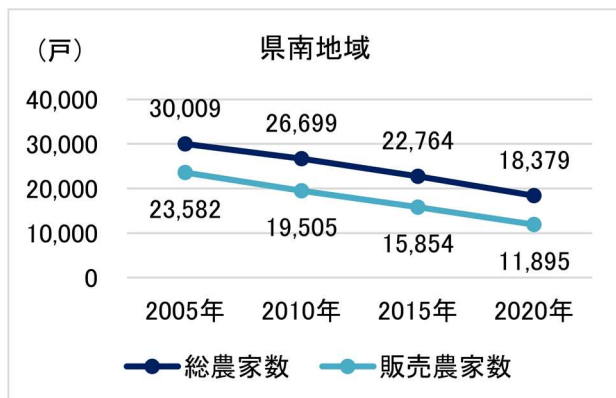
出典：担い手の農地利用集積状況調査（農林水産省）

2 農業者概況

(1) 総農家数と販売農家数

県南地域の総農家数は、18,379 戸（2020 年）で、県全体の 26%を占めており、10 年前に比べて 8,320 戸減少（△31%）している。

県南地域において、総農家数の 65%を占める販売農家数は 11,895 戸（2020 年）で、10 年前に比べて 7,610 戸減少（△39%）している。

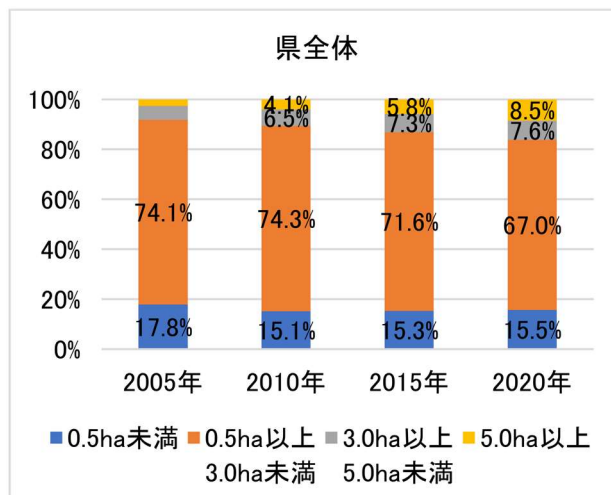
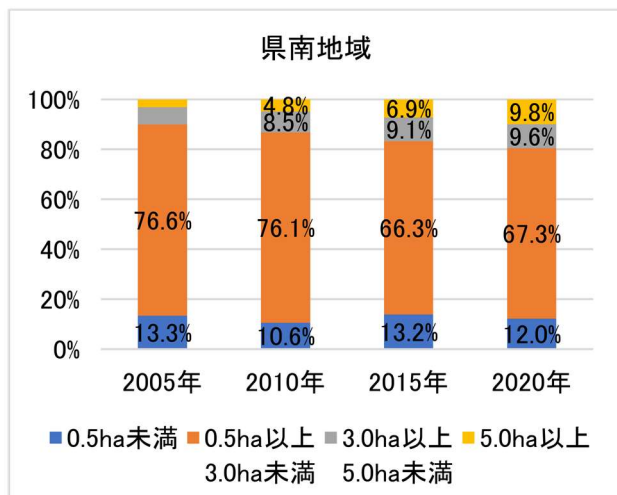


出典：農林業センサス

(2) 経営規模別農家数の割合

県南地域の経営規模別農家数の割合は、0.5～3.0ha 層が 67%を占めているが、10 年前に比べて約 9 ポイント減少している。一方、3.0ha 以上の層は増加傾向にあり、特に 5.0ha 以上の層は、10 年前の割合の 2 倍以上に伸びている。

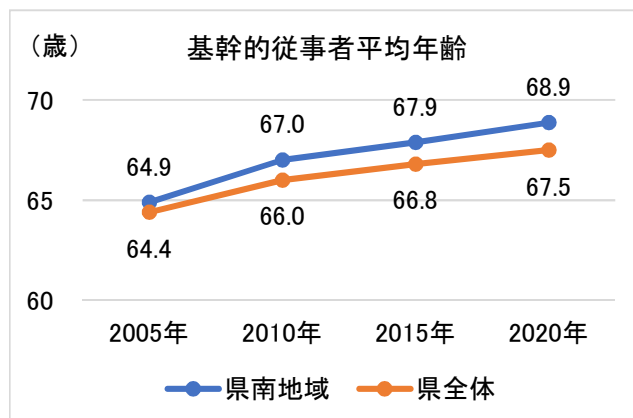
※2020 年からは調査対象が農業経営体に変更



出典：農林業センサス

(3) 平均年齢

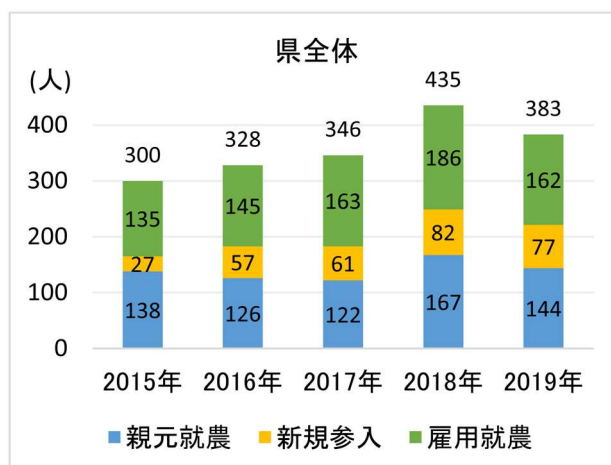
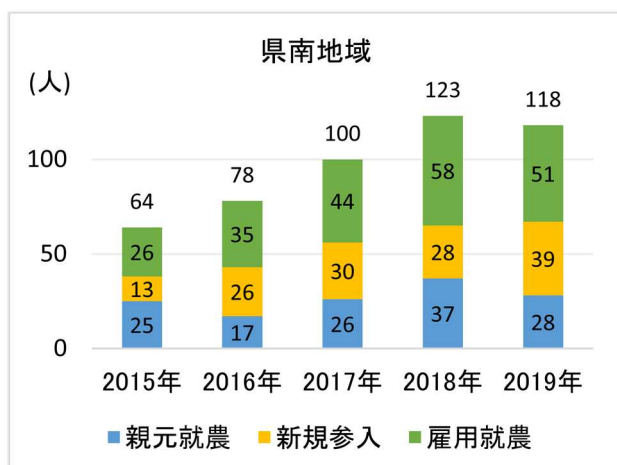
県南地域の基幹的農業従事者の平均年齢は、68.9歳（2020年）で、県全体よりも高く、10年前と比べて高齢化が進んでいる。



出典：農林業センサス

(4) 新規就農者数

県南地域の新規就農者数は、118人（2019年）で、近年、親元就農は横ばいだが、新規参入及び雇用就農は増加傾向にある。



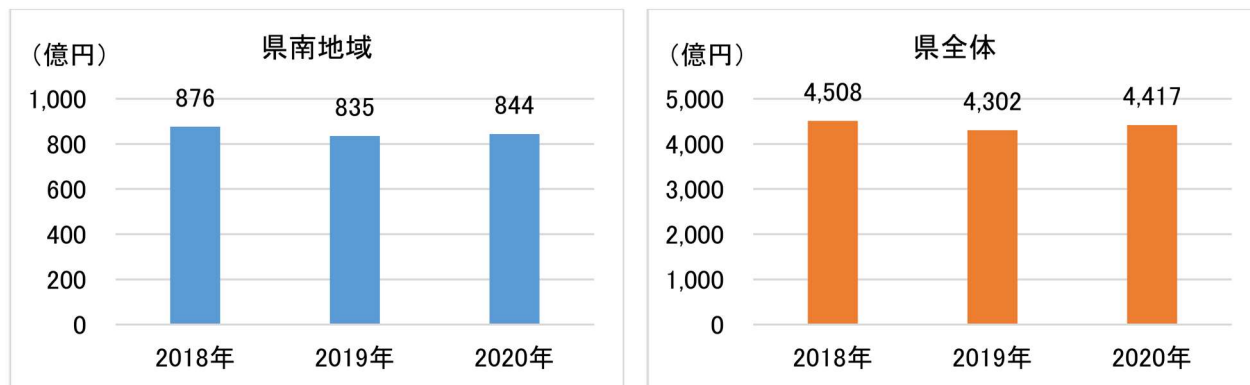
出典：就農青少年調査（県農林水産部）

3 生産概況

(1) 農業産出額

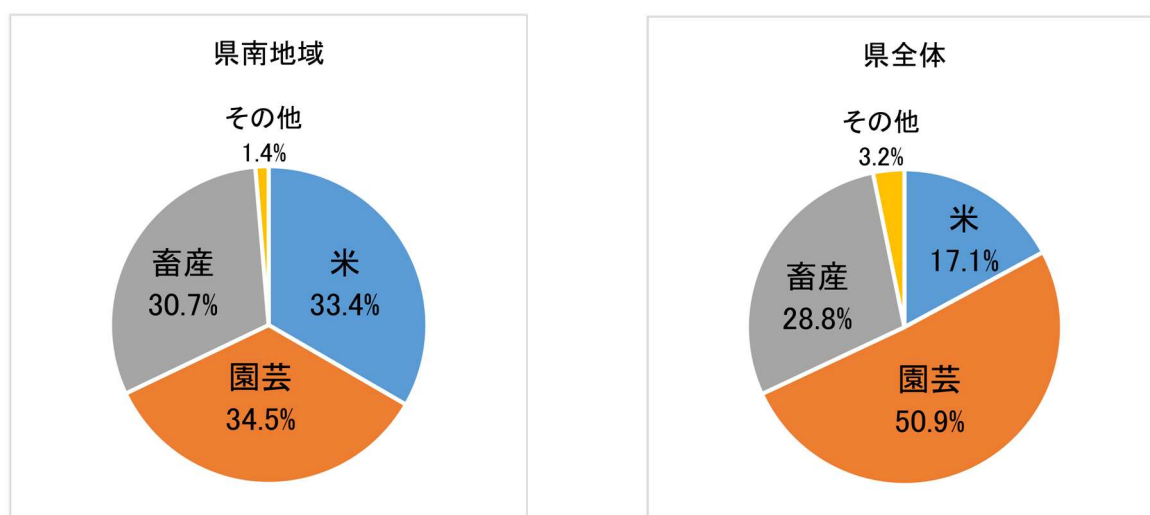
県南地域の農業産出額は、844 億円（2020 年）で、県全体の 19%を占めている。
県全体と比較して、農業産出額全体に占める米の割合が大きくなっている。

◇農業産出額の推移



出典：生産農業所得統計

◇農業産出額営農類型別割合（2020 年）

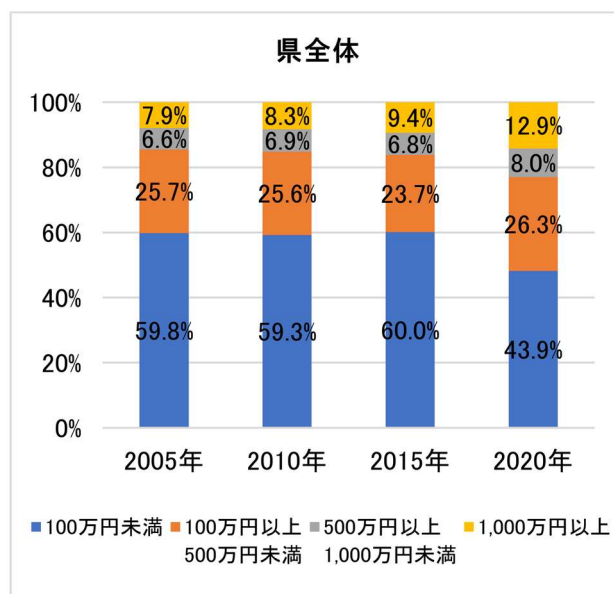
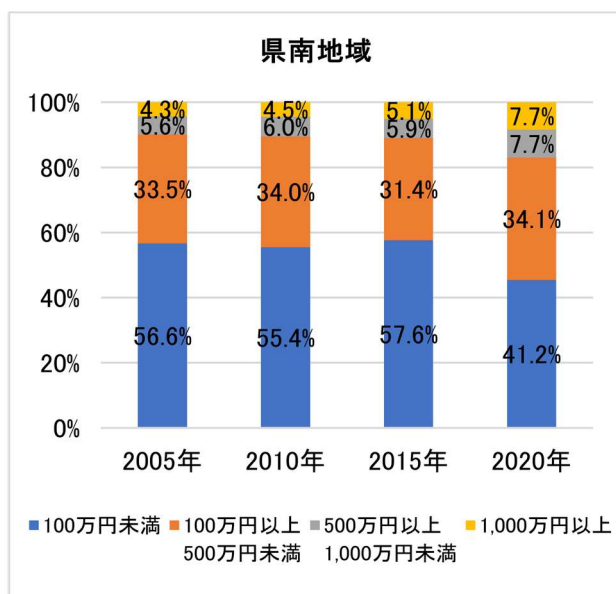


出典：生産農業所得統計

(2) 販売金額規模別農家数の割合

県南地域の販売金額規模別農家数は、100万円未満の層が41.2%を占めており、10年前より14.2ポイント減少している。1000万円以上の層は、県全体では12.9%を占めるのに対し、県南地域では7.7%に留まり、高額層の割合が県全体と比べて低い。

※2020年からは調査対象が農業経営体に変更



出典：農林業センサス